



たてやま

# 議会だより



利田保育所 ＊おたんじょう会



平成20年  
12月定例会

No. 31

2009. 2. 1

発行／立山町議会  
責任者／議長 村田 昭  
編集／広報特別委員会

|            |     |
|------------|-----|
| 常任委員会の審議   | 2P  |
| 一般質問 9名が登壇 | 4P  |
| 行政視察報告     | 9P  |
| 請願・陳情      | 10P |

# 完成待たれる昆虫王国の「東屋」 (立山自然ふれあい館)

- 農林課**
  - 立山自然ふれあい館で、冬のイベントが出来ないか。また、東屋の工費が予算計上してあるが、雨や雪などをしのぐ方法はないか。
  - イベントについては、県が進めている「企業の森づくり事業」を活用したい。また、東屋の設置において、仮設の暴風雪整備が出来ないかを予算の中で精査したい。
- 農業委員会**
  - 農地流動化奨励金利用集積加速化推進事業で、654万5千円の補正の理由は。単価はいくらか。
  - 新規に80.4haを追加したことから、合計1,457万8千円となり、差額分654万5千円である。単価は3ランクあり、3年から5年までが5千円、6年から9年までが1万円、10年以上が1万5千円である。
- 健康福祉課**
  - メタンガス検査手数料が計上されているが、検査は何回実施するのか。
  - 温泉法の改正があり、20年

- 建設課**
  - 前沢中央線の事業の見通しは。
  - 21年度の道路財源で不確定な要素もあり、事業費の推移もあることから、予定としては平成21年度を目途に改良工事を終了し、供用開始したい。
- 住民環境課**
  - 生ゴミ処理機は何台導入されているのか。



工事中の前沢中央線



グリーンパーク吉峰に生ゴミ処理機が設置されている

- 商工観光課**
  - 緊急融資制度保証料補給金が予算計上されているが、その内容は。
  - 墓地等の条例の一部改正が挙げられている。墓地経営を許可される基準は何か。
  - 墓地経営は、町が主体となることが原則となっている。主体にならない場合は宗教法人、公益法人、個人での墓地経営について許可するものであり、墓地永代使用者を保護するためである。

## 【用語解説】

- ※1 地方交付税と不交付団体**  
国税の一定割合を割いて、一般財源が不足する地方自治体に配分され、どの地域においても一定の行政サービスを受けられるようにするもの。普通地方交付税と特別地方交付税（災害や雪が特別に降ったなどの時に交付）がある。支出を一般財源だけで運営できる地方自治体が不交付団体となる。
- ※2 暫定税率**  
文字通り暫定的に決められた財源で、普通はガソリン税などの「道路特定財源」に上乗せされた税率である。
- ※3 基準財政収入額**  
各自治体での普通地方交付税の算定に用いるもので、自治体の財政力を一般財源ベースで把握する。いわゆる徴収できる税収のことである。

産業厚生常任委員会

# 「町民お気軽パス」の利用を 高齢者向け町内限定鉄道定期券— 63歳以上の方に補助金

- 総務課**
  - 歳入で減収補てん特別交付金が減額されているが、これは住宅建設が少なかったことによるものか。
  - 当初予算では、住宅ローン減税として所得税から引ききれなかった分を住民税から控除する額を、3,560万円と見込んでいた。しかし、確定額は3,000万円となった。住宅の建設が少なかったからとは考えていない。
  - 各交付金及び普通交付税が増額になっている理由は。
  - 普通交付税の当初算定では、暫定税率失効による1ヵ月分を基準財政収入額から減額をした。しかし、これでは交付税の不交付団体には失効分が配分されないで、自動車所得税減収補てん臨時交付金等を新たに国が予算配分した。町では270万円余り交付される。基準財政収入額における暫定税率失効分は、457万5千円の増額となった。
  - なお、国の予算での配分であるため、満額交付でなく調整率が掛かっており、約250万円少なくなる。今後の景気回復等で増収があれば、2
- 企画政策課**
  - 高齢者町内限定鉄道定期券補助金45万円が計上されているが、その内容は。
  - 生活者支援対策として63歳以上の町民に、町内限定鉄道定期補助金（1ヵ月定期）として予算計上しており、利用者は、延べ150人を見込んでいる。
  - 町の負担が1件あたり1,500円として、150人分22万5千円が町の実質負担となる。また、利用者からの同額負担金を合わせると45万円になる。
- 教育課**
  - 新たに奨学金支援事業として、奨学資金が計上してあるが、奨学生を決定するに当たり、どのような方が選考委員になられるのか。また、奨学生を決定する選考基準は。
  - 奨学生の決定については、立山町奨学生選考委員会規程を制定し、選考委員7名により奨学生を決定する。
  - 選考委員には、副町長、議会総務教育常任委員長、教育
- 消防署**
  - 消火栓の設置基準はどうなっているか。
  - 町には、消火栓645ヶ所、防火水槽65ヶ所が整備されている。消火栓の設置基準については、直径15cm以上の水道管に取り付ける。
  - ただし、管網の一端が180m以下となる配管については、直径7.5cm以上の配管に取り付けることができ、消



三ツ塚新地区の防火水槽とフタ



- 委員会委員長、教育委員会教育長、雄山高等学校校長、雄山中学校校長、立山区域小学校校長会の方々である。
- また、奨学生選考基準としては、成績・世帯の所得などを勘案し選考する。
- 防火水槽の消火能力はどれだけか。
- 防火水槽については貯水量が40t以上、または取水可能量は、毎分1t以上、かつ40分以上の給水能力を有する。
- 防火水槽の取水可能時間は、ポンプ車1台で消防活動するときは、1分間に約0.7t使用し、57分間消防活動できる。
- 火栓（消防水利）に至る距離は、建物から140m以下となるよう設置している。
- 防火水槽の消火能力はどれだけか。

総務教育常任委員会

### 後藤 智文 議員

#### 自立して「あったか町政を」



議員 市町村合併については、民意を尊重し、自立の町を目指したかどうか。町民と町職員が一緒になって、あったか町政・あったかまちづくりを進めるべきではないか。

#### 説明責任を果たしたい

町長 合併は説明責任を果たした上で検討したい。自立については今後の道州制論議や、次期政権の政策を注視したい。

#### 子ども医療費の無料化を

議員 子育て支援策・人口増対策として、小学校6年生までの医療費の無料化をすべきではないか。

#### 有効性を考慮

町長 多くの財源があることや、子育て支援策としての有効性を考慮して検討し



立山小学校 体育館

#### 耐震工事の推進を

議員 立山小体育館の耐震計画が先延ばしされたが、耐震度調査は文部科学省の基準を下回っている。計画通り進めるべきではないか。

#### 優先度を考慮

町長 国土交通省の基準はクリアしている。建物の耐震性は確保されている。避難場所としては考慮しなければならないが、将来的には建て替えを視野に入れ、来年度は床などの改修を予定している。

### 高嶋 清光 議員

#### 指定管理に問題は



議員 立山町いきいき長寿センター(横江温泉 指定管理)に問題があるのではないかと。平成19年度より、㈱コロネットに指定管理を委託しているが、町条例によると土・日曜日は、一般入浴で午後8時までの営業となっている。しかし、現実は午後3時に終わっている。町条例違反だと思いがどうか。条例違反であれば、町から出している年間管理委託費300万円はどうなるのか。

#### 条例と違っている

町長 指定管理業者に確認したところ、今年の7月か



いきいき長寿センター

#### 安住を支援する事業を

町長 来年度(平成21年度)予算編成に向け、限界集落での安住を支援する事業を職員に研究させている。国は人口が急速に減少している地域における住宅の新築また、購入の支援を奨励している。議員の質問の趣旨にも対応可能なものとなるよう考えている。

#### 一日も早く対策を

議員 限界集落の質問を毎回議会でも取り上げているが、「検討、検討」と言っているが、長は無視を続けている。限界集落とは、その集落において65歳以上の人が50%に達する場合で、50%に近い場合は予備集落と言う。国の方では、限界集落になると何年後には集落の運営が出来なくなり、崩壊し消滅すると言われている。一日も早い対策が必要と思うがどうか。

# 知りたいこと

## 一般質問

# 望むこと

12月定例会で行われた一般質問です。  
くわしくは、図書館や議会事務局に  
選手録があります。  
ホームページでもアクセスできます。  
<http://www.town.tateyama.toyama.jp/>

町総合公園内に屋内運動場完成

### 石川 孝一 議員



#### 固定資産税率

議員 固定資産税引き上げの理由は、地方交付税が減り、財源確保が極めて困難とされていたことによる。それでは、最近固定資産税を引き上げた市町村はいくつあるか。また、地方交付税減の見通しが、平成20年度当初予算で2億円増えているがなぜか。さらに、平成19年12月議会の再提案で成立したことが、町政に対する不信の発端になったと思うがどうか。以上のことから「固定資産税率」はもとに戻すべきではないか。

#### 理解を

町長 全国で平成19年度は5市町村・20年度は立山町含む5市町村が税率を上げた。学校施設整備計画を遅滞なく実施していくために税率の継続

#### 増設・新設

議員 吉峰パークゴルフ場の増設や、河川敷等を利用したパークゴルフ場の新設が出来ないか。

#### 厳しい

農林課長 吉峰は、気軽に楽しみ、バーベキューや「ゆーランド」で心身を癒している。ただ、主眼から、現状維持で増設は考えていない。また、新設には町単独事業で2億円ほどの工事費が必要であり、財政上大変厳しい。

#### 成年後見制度の

#### 内容と手続きは

議員 成年後見制度は、今後対象者や制度利用者が増えると思われるが、制度の内容と、手続きは、健康福祉課長 この制度は、認知症・知的障害・精神障害などの理由で判断能力が不十分なため、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で支援する仕組みである。利用する場合は、家庭裁判所への申し立てになるが、特別な場合は市町村長が申し立てできる。

# 坂井立朗議員



(仮称) 下田バイパス

**一口も早く**  
建設課長 県は、全線の供用開始を早期に行うとの意向であるが、道路財源をめぐるとの状況ではない。町の説明を受けている。町の最重点要望事項であり、一日も早い供用開始に向け、働きかけていきたい。

**下田バイパスの開通は**  
議員 主要地方道富山立山公園線(仮称)下田バイパスの開通予定は。



### 年次的に実施

建設課長 下田バイパスの開通後に問題点等について協議をし、県道昇格の早期実現を推進する。

議員 町道下段・沢端線及び下田・坂井沢線の県道昇格と拡幅改良のスケジュールは。  
議員 モンスターパーセントの実態と対応は。

### 町にはいない

議員 町の小・中学校には、理不尽で常識を逸脱した要求を繰り返す保護者は無く、モンスターパーセントによる問題は生じていない。

議員 健康福祉課長 町内保育所ではモンスターパーセントは現在のところ確認していない。  
今後事例があれば一保育所としてではなく、保育所全体の問題として対応していく。

# 米田俊信議員



利田小学校ランチルーム

**新入生増加**  
議員 利田小学校は、21年度の新入生が71名を超えると聞くが、教室の確保はできるのか。



**ランチルーム改修**  
議員 利田小学校は児童数の増加もあり、平成21年度新入生は、71名を超えることが予想され、教室の確保が必要であり、ランチルームとして使用している場所を改修し、教室を増設する計画をしている。

**経済対策は**  
議員 資金繰りに苦しむ中小企業、生活者に手厚い対策を。

### 事業者や生活者に

町長 個人事業者や法人事業所対策には、原材料高騰対応緊急保証制度、県による融資制度から融資を受けた運転資金に対し、保証料の2分の1以内(限度額10万円)を補給する。

また、生活者の利便性を図るため、63歳以上の町民に対して、鉄道の町内駅限定の1ヶ月定期券3千円の内半額を補助する。町営バスやワゴンについても、63歳以上や障害者に対してはフリーパス1ヶ月1,500円での販売と、中学生に対して町営バス特別回数券を販売する。(3月まで試行)

**ふるさと納税**  
議員 ふるさと納税の募集状況はどうか。

### 応援を呼びかけ

企画政策課長 12月12日現在の寄付件数は12件、金額は67万円。金額もさることながら、こうして町外の方々に「ふるさと立山」に関心をもってもらい、立山町を応援していただけることが大きな励みとなる。今後とも協力を呼びかけ、事業を生かしたいと考えている。

# 桑原米蔵議員



### 学力テストに対する考えは

議員 全国一斉学力テストに対する町長の考えは。

### 公表は教育委員会に委ねる

町長 「全国学力・学習状況調査」は、「知識の活用力を問う問題」と「知識の活用力を問う問題」を基本に、生活環境の調査も行われる。学力だけでなく、学習状況をも分析することができ、教育指導や学習改善に有用だと考えている。今後も全国一斉学力テストに参加したい。結果の公表は、文部科学省は都道府県単位とし、学校ごとの成績公表は、市町村教育委員会に委ねるとしている。私自身は、かねがね公表すべきと思っている。

### 飛騨市のごみ処理問題は

議員 4月に新聞報道された飛騨市長からの可燃ごみ問題はどうかと思っているのか。



富山地区広域圏事務組合クリーンセンター

### ごみ受け入れは白紙に

町長 飛騨市が4月に、富山地区広域圏事務組合の森理事長に、可燃ごみの受け入れのお願いがあった。その後11月5日、飛騨市単独で新しい処理施設を建設し、自己処理する旨を、森理事長に伝えていたので、白紙に戻ったと理解している。しかしながら、施設建設には、用地交渉等の問題もあると聞いており、大きな局面に発展する恐れが全くなくなったとも言いが切れない。そうなった時には、しっかりと議会と住民の皆様と説明したいと考えている。

# 町田信子議員



### 定額給付金

議員 支給に伴う振り込み詐欺の防止対策に万全を。

### 啓発を図りたい

町長 町としても、1月号の広報たてやまに注意を促す文章を掲載するとともに、町のホームページにも掲載して、犯罪防止の啓発を図りたいと考えている。

### 中小企業支援策は

議員 町の緊急保証制度の利用状況と今後の対策は。

### 緊急保証制度

商工観光課長 国においてはセーフティネット保証制度の抜本的な拡充・見直しを行い、20年10月31日より原材料価格高騰対応等緊急保証制度を開始した。平成19年12月より実施していた緊急融資制度を見直し、対象要件を国の保証制度と一致させ、認定機関も商工会から町に移されたところで

ある。町が認定した件数は12月9日現在で20件となっている。

**地デジへの円滑な移行推進**  
議員 「地デジ対応の受信機の世帯普及率」は。

### 全国で47%

副町長 全国ベースでは総務省が9月に行った「デジタルテレビ放送に関する移行状況緊急調査によると、46.9%である。参考までにNet3ケーブルテレビに限って説明すると、テレビの加入世帯率は11月末現在64.0%。そのうちデジタル放送の契約率は33.6%となっている。



千円と持って!

お金を振り込む前に

## 村井隆夫議員



### 防災の取り組みは

議員 これからの自主防災組織と、防災訓練の取り組みは。

### 実践的なものに

総務課長 未組織集落に対しては結成を促し、防災訓練は非難勧告訓練を主とした、より実践的なものになりたい。

議員 災害時の要援護者マップについて、どのように活用するのか。

健康福祉課長 民生・児童委員の方の協力により、災害時要援護者台帳が整備され、データの加除修正をしている。それを民生・児童委員、各課・各署担当と情報を共有し、要援護者マップを、災害時や非常時の安否確認・避難誘導・初期救援活動等に活用したい。



立山町商工交流館「休んでかれや」

### 休んでかれや

議員 立山町商工交流館「休んでかれや」の活用は。

### 気安く相談を

商工観光課長 団体やサークル活動などいろんな用途に使用していただきたい。利用形態については、商工会に運用をお任せしているのので、気安く御相談ください。

### 町内での展示を

議員 越中「アートフェスタ」に入選された町民の作品を、町内で展示できないか。

### 常設展示場の利用を

教育委員長 搬入・搬出や保管・設営・監視の面から、今年度は困難であると考えている。11月にリニューアルオープンした「休んでかれや」には、個展等が開催できる常設展示場もあるの

で希望される方は、是非ご利用願いたい。

## 細川均議員



### 新年度予算

議員 来年度の町税収入と地方交付税の見込額は。

### 現在不透明

町長 町の法人税の大幅減収と、固定資産税課税標準額の見直しによる減収が見込まれる。また、地方交付税は、町税収入の減収による増額要因はあるが、総務省の21年度概算要求額は、前年度比3.9%減となっている。これを立山町にあてはめると約1億円の減額になる。しかし、国は地方交付税の総額を1兆円増額する動きもあり、現在不透明である。

議員 新年度のテーマと重点施策は。

町長 経済対策及び生活支援対策の拡充。財源を効果的・効率的に配分する。なお、国の2次補正予算の内容により、今年度で対応した方が有利と判断した場合

は、総合計画に盛り込まれる事業を前倒して、今年度3月補正での計上も検討する。

### 保健福祉総合センター

議員 凍結状態だが、今後、どう取組むのか。

### 多くの人の意見を聞く

町長 建設地を五百石駅敷地でなく、役場周辺として、1,800㎡とした保健福祉総合センターの建設促進についての議員提出議案が可決された。そのことは、議会の意思が確定されたと理解し、基本構想策定委員会の元委員にお詫びをした。そして来年4月以降、保健・福祉・図書館・ボランティア・まちづくりに関連する団体からの意見を聴きたい。



前沢中央公園から見た役場周辺

# お年寄りにやさしい施設—柔らかい床

沖縄県金武(きん)町 11月4日(火)~6日(木)

金武町は沖縄本島のほぼ中央部東海岸に位置し、南東は太平洋につながる金武湾に面している。面積約60%を占める広大な米軍基地には、6,000人の海兵隊が常駐する「キャンプハンセン」があり、人口11,072人、世帯数4,789世帯の町。

視察した総合保健福祉センターは、RC構造地下1階地上2階で、建築面積2,955㎡、事業費19億8,500万円、財源は起債(地域福祉推進特別対策事業)14億7,900万円、一般財源5億600万円として、補助金を充てない事業にしたとの説明であった。

この施設は生涯の健康維持と、福祉サービスの拠点としての機能を備えている。そして玄関前は南国らしい開放的な緑の広場になっており、内部の階段は吹き抜けで、外の光も入る明るい造りになっている。裏庭に出ると畑があり、散歩コースも設けられていた。また、デイサービスルームの床が柔らかく弾力性があり、お年寄りに優しい床だと感心した。

しかし、各施設の利用状況では、デイサービスと入浴に



金武(きん)町の「総合保健福祉センター」を視察

関しては多くの利用者があるものの、会議室・娯楽室・調理室・陶芸室においては利用者が少なく、喫茶ラウンジは運営者がいなく困っており、施設の内容には充分考慮すべきとのことであった。

〈参加者〉

委員長 佐藤 康弘  
副委員長 細川 均  
委員 坂井 立朗  
村田 一誠  
高嶋 清光

総務教育常任委員会

委員長 佐藤 康弘  
副委員長 細川 均  
委員 坂井 立朗  
村田 一誠  
高嶋 清光

# 継続は力なり

宮崎県・鹿児島県 10月28日(火)~30日(木)

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会は、宮崎・鹿児島で行政視察を行った。宮崎県の介護付有料老人ホーム「くじら」では、女性の施設長より、色々説明を受けた。

その中で一番印象に残ったのは、「介護現場で外国人の採用が考えられているが、入所者の介護は、目と目で解り

あえる日本人同士でなければ、入所者は安心できない。外国人介護士では、無理だ。看護師は外国人でも良いと思う」とのことだった。民間会社の経営で、財政的には厳しいものがあるが、「元

気、明るさ」と、全てを公開する(苦情・悩み等)ことをモットーに、入所者・勤務者に安心して入居・仕事をし、貰えるよう配慮している」とのことだった。

鹿児島県では、鹿屋市の県立バイオテクノロジー研究所を視察した。地元の特産品である菊のバイオに集中して、新しい品種の育成に努め、なおかつ、品種登録をして、品種の独自性と、特許料の収入を確保・管理しているとのことだった。こ

ちらも財政的には、年々厳しくなり、大変だが、他のことには目をつぶりながら、根幹の菊のバイオだけに、これからの継続していきたいとのことだった。継続は力なりを両施設共に感じてきた。

〈参加者〉

委員長 伊東 幸一  
副委員長 村井 隆夫  
委員 後藤 智文  
町田 信子  
桑原 米蔵  
米田 俊信  
中川 光久

委員長 伊東 幸一  
副委員長 村井 隆夫  
委員 後藤 智文  
町田 信子  
桑原 米蔵  
米田 俊信  
中川 光久



介護付有料老人ホーム「くじら」を視察

# 請願・陳情の審査結果

## 採択

### 第7号

地域間格差を拡大する地方移譲に反対し、安全安心な公共事業を国の責任で実施することを求める陳情書

提出者

国土交通省全建設労働組合

北陸地方本部 立山支部

支部長 辻森伸幸

理由

政府は、国土交通省の業務に関わる課題では、「ひとつの都道府県内53水系と府県境をわずかに超える12水系」の管理権限について、都道府県に移譲しようとした。

移管候補水系として黒部川、常願寺川、小矢部川、を移管候補としている。北陸地方は中越大震災、能登半島沖地震、中越沖地震などにより大規模な被害が発生し、甚大な被害が生じている。このことから、「防災対策」の充実など安全で安心な生活を確保するための公共事業に大きな関心を持っている。

常願寺川流域には、安政5年の飛越地震による「鳶崩れ」の崩壊土砂が今もなお不安定な状態で堆積している。豪雨時には、土石流や流出土砂による河床上昇を伴う堤防越水などにより甚大な被害が想定されることから、引き続き緊急性の高い施設整備を中心とした直轄砂防事業を存続することを強く要望する。



## 採択

### 第9号

森林・林業・木材産業施策の積極的な展開を求める請願

提出者 富山地区森林労連

執行委員長 山田昭仁

理由

近年、地球温暖化の進行によって、世界的に異常気象が増加し、自然生態系、水資源や農業・食料供給への影響、更には、産業、社会生活、健康への影響等、多岐にわたって悪影響を及ぼしており、最早、温室効果ガス削減対策を先延ばしする猶予はない。日本は、京都議定書において、原因となる温室効果ガスを1990年比で6%削減することが決められ、林野庁は削減目標達成のために、2007年から2012年の6年間で330万haの間伐をはじめとする森林整備を集中的に実施することとしている。

しかし、森林所有者の高齢化や不在村化等により自ら施業や経営を行うことが困難な森林所有者が増加している。

また、国有林野業者は、行政改革推進法によって独立行政法人化が検討されるなど、国民共有の財産である国有林の管理が危ぶまれている。

こうしたことから、地球温暖化防止森林吸収源対策の着実な実行や、多面的機能維持を図るための森林整備等の推進、農山村の定住条件の整備など、各施策の推進が必要になっている。

よって、国による公的森林整備の推進と農山村の活性化を求めることを強く要望する。

## あとなぎ

米国発の金融危機による同時不況で日本経済が大寒波におそわれています。議会としても、この苦境を乗り越えるために中小企業の支援と雇用問題に全力をあげていかなければなりません。

イギリスの元首相チャーチルは

「きたるべき年が、いかに厳しい試練に満ちていても、われわれは勇気を奮い起こしてこれと取り組むであろう。決心と勇気と良心を持つ国民として、これと取り組むであろう」と語っています。

議会だよりも皆様のご要望や、ご意見を反映させ「よりわかりやすい」紙面になるよう委員一同頑張っております。

皆様にとって笑顔あふれる輝かしい一年でありますようお祈り致します。寒い季節柄どうぞお体をご自愛ください。

議会広報特別委員会

- 委員長 後藤智文
- 副委員長 村井隆夫
- 委員 細川均
- 佐藤康弘
- 伊東幸一
- 町田信子
- 桑原米蔵

(町田記)



## 議場の花

提供 雄山家政専修学校  
(吉本澄子校長)

議会や議会だよりについてのみなさんご意見・ご感想は  
立山町議会内  
議会だより係

TEL 462-9984(直通)  
TEL 463-1121(代)  
FAX 464-1118

立山町議会事務局

〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440

ホームページ <http://www.town.tateyama.toyama.jp/> [議会議録] もご覧ください。